

九重・黒岩泉水縦走

黒岩山(1503m)～大崩ノ辻(1458m)～上泉水(1447m)～下泉水(1296m)

(シャクナゲとミヤマキリシマの縦走路に行く)

実施日 2023年5月13日(土)

ガイド：池田俊明

参加料：8,500円

体力度：3.0

標高差：約260m

行動時間：約4.0時間

集合場所

佐賀市役所西向い・・・6:30

金立SA下駐車場・・・6:45

東脊振支所・・・7:10

連絡(池田)：080-1772-8359



<大崩の辻山頂から三俣山方面を見る>

<行程>※タイムスケジュールは道路・天候状況などで変わることがあります。

東脊振 IC 7:15 = 九重 IC = 牧ノ戸峠・登山口(ストレッチ) 9:00~9:30.....黒岩山 10:15~10:30
.....分岐 11:00.....大崩の辻(1458mピーク・昼食) 11:30~12:00~分岐 12:30.....上泉水 13:00~
13:15...下泉水 14:00~14:15.....長者原(登山口) 15:15~15:40(ストレッチ) ==お風呂 16:00
~17:00 ==九重 IC 17:30 = 東脊振 IC 18:40 = 金立SA下駐車場 19:00 = 佐賀市役所西向い 19:15
※お風呂：花山酔の予定(☎：0973-79-2230)

<山とコースの概要>

登山口は登山拠点の牧ノ戸峠で、久住山への登山口から県道を挟んだ北側に標識等が立っている。正面に黒岩山を見ながら遊歩道に行く。前方に東屋があり湧蓋山が正面に見え、振り向くと三俣山がある。東屋を過ぎ平坦な草原の中を15分程進むと黒岩山の南斜面に近い。登りはアセビが点在する急登である。背後に杓掛山や牧ノ戸峠などを見ながら登る。西には合頭山や獵師岳も望める。星生山を右に眺め20分位の急登で、斜度が緩むと黒岩山の肩である。分岐があり右は泉水山方面、黒岩山は左へ台地状の草原に行く。程なく黒岩山の大きな岩塊を右からよじ登ると黒岩山の頂上で、牧ノ戸峠の登山口から約1時間。山頂からは湧蓋山や大崩ノ辻も見える。



大崩ノ辻へは山頂から岩稜を東へ進み、岩列や低灌木の間を下って行く。岩稜が終わると草地で小ザサとカヤが広がる道を行き、大崩ノ辻分岐を左へ行くとやがて1458mの大崩ノ辻で、シャクナゲ(写真)を期待したい。ここで昼食を済ませ、分岐まで戻って道を左へ泉水山方面に進む。

見通しの良い道でミヤマキリシマを散見できる道を行き、一登りで岩場の上泉水山頂で、岩を配した庭園の趣である。下泉水へはさらに尾根道を下って行くと、アセビの林の中に下泉水の道標が有る。ザックを置き林から上に抜けると山頂である。九重連山の山々が連なっているのがよく見える。下泉水からは下りが続き少し進むと大きく右方向で、やがて長者原側の登山口である。

装備品名	◎=絶対に必要	○=持っていれば持参	△=あれば便利		
雨具	◎	飲み水(ポット)	◎	水に溶けるティッシュ	○
防寒具	○	緊急用品・医療品	◎	ビニール袋	◎
薄手ジャンパー	○	ヘッドランプ	◎	健康保険証(コピー)	◎
帽子・手袋	◎	地図・コンパス	△	非常食・行動食	◎
スパッツ	△	タオル・バンドナ	△	お弁当	◎
ザックカバー	△	マグカップ	△	携帯電話	◎
ストック	△	サングラス	△	デジカメ・時計	○
※温泉道具(タオルや着替え、個人用のシャンプーなど)					

